

平成28年2月15日

# お知らせ

課名	農政企画課
担当	荒木・小椋
内線	3121、3129
直通	086-226-7408

## TPP協定の大筋合意を踏まえた 県内農林水産物への影響額について

TPP協定の大筋合意を受け、国の試算方法を用いて県内農林水産物への影響額を試算しましたのでお知らせします。

# T P P 協定の大筋合意を踏まえた 県内農林水産物への影響額について

## 1 国の試算内容

国内対策により生産量は維持されるものの、関税削減等の影響で価格低下による生産額の減少が生じるとの前提にて試算

※「農林水産物の生産額への影響について(試算)」(平成 27 年 12 月 24 日 農林水産省公表) のとおり

## 2 国の試算方法による県内影響額の試算

### (1) 試算の考え方

- ①国の試算方法を用いて、国が対象とした 33 品目について実施
- ②米(県内生産額 319 億円)については、国の試算において生産減少額を見込んでいないことから、県の試算においても、生産減少額は見込まない。
- ③林産物については、県内に合板工場がないことなど、県内の状況等を勘案する。
- ④以下の 25 品目については、県内で生産されていない、生産量が少量である又は生産減少額が見込まれない若しくは僅かであるため、影響額には加えない。

米、小豆、いんげん、落花生、砂糖、でん粉原料作物、こんにやくいも、茶、加工用トマト  
かんきつ類、りんご、パインアップル、あじ、さば、いわし、ほたてがい、たら、いか・干しするめ  
かつお・まぐろ類、さけ・ます類、こんぶ類、のり類、うなぎ、わかめ、ひじき

### (2) 試算結果

- ①全体の生産減少額  
8 品目 約 6.0 億円～10.5 億円
- ②品目ごとの生産減少額

品 目	生産による減少			備 考
	県内 生産額 (億円)	生産量 減少率 (%)	生 産 減 少 額 (百万円)	
小麦	0.8	0	12	
大麦	1.6	0	16	ビール用大麦を除く
牛肉	42.0	0	217 ～ 435	
豚肉	19.0	0	53 ～ 104	
牛乳乳製品	100.0	0	28 ～ 47	
鶏肉	56.0	0	36 ～ 71	
鶏卵	227.0	0	132 ～ 264	
林産物	307.1	0	101	
合計(8品目)	753.5	0	595～1,050	

※ 牛肉、豚肉の県内生産額は畜産物流通統計(H25:農林水産省調べ)及び市場年報(H25:岡山県営食肉地方卸売市場)により試算

林産物の県内生産額は工業統計調査(H25:経済産業省調べ)による

その他の品目の県内生産額は生産農業所得統計(H25:農林水産省調べ)による